

地球の恵みを、社会の望みに。

エア・ウォーターグループは、「地球の恵みを、社会の望みに。」というパーパスのもと、グループ一丸となって社会課題の解決に取り組み、豊かな社会の実現に貢献しています。

ものづくりの現場で活躍する産業ガス、人々の生命を支える医療、暮らしに関わるエネルギーや農業・食品まで、生活や産業に不可欠な製品・サービスを日々絶やさず安定して供給してきました。

人々に寄り添い、さまざまな社会のニーズに応えることで、エア・ウォーターグループは成長し続けていきます。

創業者精神を持って
空気、水、そして地球にかかわる
事業の創造と発展に、英知を結集する

OUR VISION

産業ガス事業を基軸に
社会課題の解決を通じた
さらなる企業価値の向上へ

当社の祖業である産業ガス事業は、人々の暮らしや産業を支え、安定したキャッシュを生み出し続ける当社の“根幹”です。さらなる成長に向けて、「デジタル・半導体関連」と「海外」での事業展開を強化しています。また、産業ガス事業から派生したエネルギーや医療、農業・食品といった社会に不可欠な事業で、独自の事業ポートフォリオを構築し、当社の持続的な成長を支える“幹”となっています。今後は多様な事業、人材、技術が生み出すシナジーを通じて、カーボンニュートラルやアグリなど新たな事業を創造し、社会課題の解決に貢献する「Essential Company(エッセンシャルカンパニー)」を目指していきます。

Essential Company

独自の事業ポートフォリオを通じて、社会に不可欠な事業を展開



安定したキャッシュを創出し、「デジタル・半導体関連」「海外」分野へ積極的に投資



本統合報告書はエア・ウォーターグループの目指す姿、企業価値向上に向けた取り組みについて、株主や投資家の方々をはじめとするステークホルダーのみならず、より深く、理解いただくことを目的に発刊しています。

2024年度版は、原点に立ち返りまして、当社グループの事業ポートフォリオが、産業ガスが基軸となってでき上がっていること、社会になくてはならない製品・サービスを提供し続ける「Essential Company」であることをあらためてお伝えしたいと思います。統合報告書が、あらゆるステークホルダーのみならずとのコミュニケーションを深めていくよりどころとなるよう、今後もより一層の内容充実に向けて努めていきます。

CONTENTS

<p>01 MANAGEMENT MESSAGE マネジメント・メッセージ</p> <p>8 CEOメッセージ 12 COOメッセージ</p>	<p>04 BUSINESS 事業別概況</p> <p>41 事業の全体像 42 ものづくり、暮らしに寄り添った事業 44 デジタル&インダストリー 46 エネルギースソリューション 48 ヘルス&セーフティー 50 アグリ&フーズ 52 その他 (物流/海水/グローバル&エンジニアリング/電力)</p>
<p>02 VALUE CREATION 価値創造ストーリー</p> <p>16 成長の軌跡と事業ポートフォリオの変遷 18 価値創造の歴史 20 価値創造プロセス 22 価値創造の原動力 M&Aによる容容拡大と多様な人材 24 経営資本 25 マテリアリティ(重要課題)</p>	<p>05 SUSTAINABILITY サステナビリティ</p> <p>54 サステナビリティの推進/人的資本経営 58 労働安全衛生(保安防災) 59 人権 60 サステナブル調達/品質と保証 61 地域との連携・社会貢献活動の推進 62 ダイバーシティ座談会 66 環境に対する取り組み</p>
<p>03 STRATEGY 成長戦略</p> <p>26 2030年に目指す姿 = terrAWell30 28 デジタル・半導体関連 30 海外産業ガス 32 カーボンニュートラル 36 アグリ 38 技術開発戦略 39 AI・DX戦略 40 シナジー創出</p>	<p>06 GOVERNANCE ガバナンス</p> <p>70 コーポレート・ガバナンス 76 リスクマネジメント 78 コンプライアンス 79 ステークホルダーコミュニケーション 80 社外取締役座談会 84 役員紹介</p>
	<p>07 DATA SECTION データセクション</p> <p>86 財務・非財務ハイライト 88 10年間の財務・非財務データ 90 IR情報</p>

表紙について

エア・ウォーターは創業以来、空気や水などのさまざまな地球の恵みを、人々の暮らしや産業にとって「なくてはならないもの」へと進化させて、社会に安定的に提供してきました。これからも豊かな自然とともに、未来の社会にとって必要となる新たな価値を創造し続けていきます。この想いを表紙から感じていただければ幸いです。



田村久美子
『yourscape “beyond the blue”』
oil on canvas, 110×85×4cm

長野県の自然豊かな環境で育ち、自然とともにあることの豊かさと厳しさは私の創作のもとになっています。どこにいても目は緑を追い求め、「自然をどのように見るか」いつしかその問いは制作への問いへと変わりました。「新たな風景画」を描き続けるなかで、私たちが生きる世界はあらゆる循環のなかにあり、自然とともにあることを今強く思うのです。

このたびエア・ウォーター様の理念に触れる機会をいただき、アートの観点から多く共感できることに驚きました。アートは自然と人をつなぐものであり、自然の美しさから想像し創造を始めることは喜びです。この作品が「地球の資源でもある空気と水」を感じられる作品として、自然に対する価値観を見つめ直すきっかけになれば幸いです。

編集方針

発行
2024年10月

対象組織
エア・ウォーター(株)およびエア・ウォーターグループ

報告対象期間
2023年4月1日～2024年3月31日
(一部に2024年4月以降の活動内容などを含みます)

会計基準
別途記載がない限り、2018年度以前は日本基準、2019年度以降は国際会計基準(IFRS)による記載を行っています。

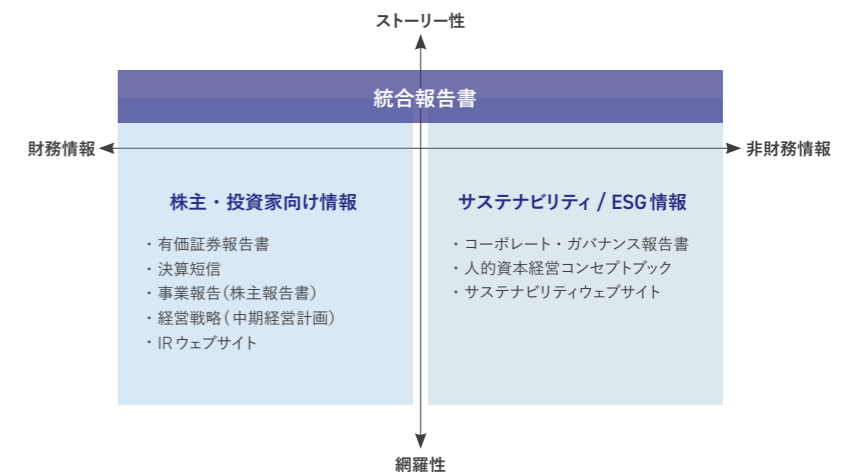
データの安全性検証
当社は、開示する情報に信頼性を付与するため、毎年、外部検証を受審しています。詳細はウェブサイトをご覧ください。

ガイドライン
編集にあたり、IIRC「国際統合報告フレームワーク」および経済産業省「価値協創ガイドライン2.0」を参考にしています。



本統合報告書の位置付け

当社の情報開示における統合報告書の位置付けは以下のとおりです。



見直しに関する注意事項

本統合報告書に記載されている将来に関する見直しおよび計画に基づいた将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予測であり、リスクや不確定な要素などの要因を含んでいます。さまざまな要因の変化により、実際の業績が見直しと大きく異なる可能性があるため、全般的に依拠することはお控えくださるようお願いいたします。